

蘭田香勳

そのた
かぐん

ドイツ文學者、僧侶。明治二十八年(二月)二十五日和

歌山市生れ、昭和四十四年四月九日没(一九五一年)。京都帝國大學文

學部獨文科卒。龍谷大學、大阪商科大学豫科教授を経て大阪府立大學

教授。浄土真宗本願寺派妙慶寺住職。

著書『ローネチエと佛敎』(昭和七年五月五日京都・顯真學苑出版部)、

『ゲーテ的人間』(昭和十六年一月)二十台弘文堂書房「教養文庫」、

『ゲーテと東洋精神』(昭和十九年十月五日大阪・増進堂「黎明選書」)、

『東洋的詩人ゲーテ』(昭和二十三年九月)二十五台増進堂「増進堂全

書」)、『有と無―東と西の出会い』(昭和四十年十月十日理想社)、

『仏敎の日本的受容―日本の京敎心と仏敎』(昭和四十四年六月五日

京都・百華苑)等。『敬華寮(蘭田香勳追憶抄)』(蘭田香勳編、昭

和四十四年五月)二十六台和歌山・妙慶寺)がある。

